

『タブレットの使いかた』について

令和6年4月

学習内容を良く理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していく事が大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、使い方をまちがえると、事件・事故にまきこまれることもあります。

そのため、学校では「タブレット活用のルール」を定めました。全校児童（生徒）でこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

- ・学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学校や家庭での学習活動に関わる以外に使うてはいけません。

2 使用する場面

- ・学校の授業で使います。
- ・家で学習をするために使います。
- ・ほかに、遠足や社会科見学など、学校から出かけた先でも使うことがあります。
- ・学校と家庭以外では使用しません。
- ・ゆびでふれる、または、専用のペンを使います。（専用ペンは各自で用意してください。）
- ・登下校中は、タブレットを使いません。
- ・なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわれたりしないように十分に気をつけましょう。
- ・持ったまま走ったり、地面や床においたり、つくえの上などにおいたままにしたりしません。
- ・ランドセルやカバンの下においたり、ランドセルやカバンの底においたりしません。
- ・水に弱いです。水をかけたり、しっけの多いところで使ったりしません。
- ・日光の下やストーブの近くなどにはおきません。
- ・落書きをしたり、じしゃくをくっつけたりしません。

3 学校で使う場合

- ・学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- ・休み時間や放課後に使う時も、先生がみとめたこと以外には使いません。



いるティー

4 家庭で使う場合

- ・使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用（1時間程度）せずこまめに休憩しながら使います。
- ・寝る前の1時間前には使用をひかえましょう。
- ・自宅に持ち帰ったあと、学校へ持ってくる時には、自宅で十分に充電しておきます。

5 保管

- ・学校での保管は、各教室の充電保管庫に入れます。
- ・家庭に持ち帰りをするときには、家の人の目の届くところにおいておきます。

6 健康のために

- ・タブレットを使用するときには、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- ・30分に1度は、目を休ませます。
- ・夜8：00（中学校9：00）から朝6：00までの時間は、インターネットが使えません。

7 安全な使用

- ・インターネットには制限がかけられています。へんなサイトやきけんなサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、先生に知らせます。

8 個人情報など

- ・自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- ・自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上には書きこみません。
- ・相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることはインターネット上に書きこみません。

9 カメラでの撮影

- ・先生が許可したとき以外でカメラは使いません。
- ・カメラで誰かを撮影するときは、勝手にとらず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

10 データの保存

- ・学校のタブレットでつくったデータやインターネットから取り込んだデータ（画像や動画などは、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

11 設定の変更

- ・先生やタブレットを使うみんなが使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手にかえしません。

12 タブレットなどがこわれたり、なくしたりしたら

- ・学校や家庭でタブレットなどがこわれたり、インターネットが使えなくなったりしたときは、先生に知らせます。（充電コードがきれる、ACアダプタがこわれる、カバーがやぶれるなども同じです。すぐに知らせましょう。）
- ・タブレット本体を、学校や家庭でなくしたときは、すぐに先生に知らせます。



正しく使いましょう！
学びに活用しましょう！